

部品交換・増設時のWindowsライセンスに関する留意事項

弊社の製品をご使用いただき、誠にありがとうございます。

物理環境 または 仮想環境でWindows Serverを実行しているPRIMERGYにおいて、部品交換・増設を伴う保守作業を実施した場合、Windows Serverのライセンス再認証が必要になる場合があります。ご対応いただきたくお願い申し上げます。

1. 部品交換後に実施していただく作業内容

物理環境 または 仮想環境でWindows Serverを実行しているPRIMERGYの保守作業において、ハードウェア部品(マザーボード、CPU、メモリ、ディスク、オプションカードなど)の交換・増設を行った際は、交換・増設前に物理環境 または 仮想環境で実行していたすべてのWindows Serverで以下の作業を実施してください。この作業は、コマンドまたはコントロールパネルで行うことができます。

1) ライセンス認証の状態を確認する

以下のいずれかの方法で確認してください。

◆方法1 ~コマンドによる確認方法~

コマンドプロンプトで、以下のコマンドを実行してください。

```
cscript %WinDir%\%system32%\slmgr.vbs /dlv
```

このコマンドを実行し、「ライセンスの状態」が「ライセンスされています」と表示されれば、ライセンス認証されている状態です(図-1)。この状態になっている場合は、以降の作業は不要です。

ライセンス認証されていない場合は、[2\)の手順](#)に進んでください。

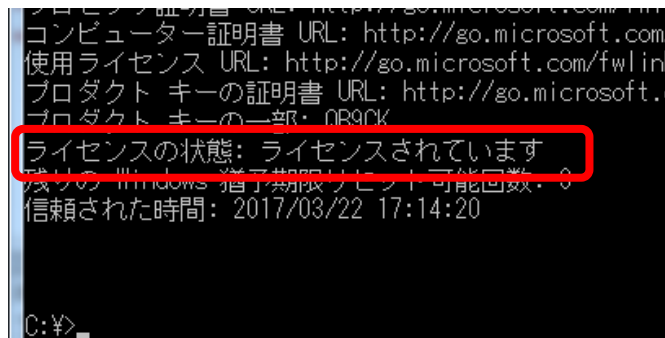



図-1.コマンドによるライセンス認証の状態の確認例

◆方法2 ~「システム」からの確認方法~

画面左下の  を右クリックして「システム」を選択します。「詳細情報」内の「プロダクト キーの変更または Windows のエディションをアップグレード」を選択します。「ライセンス認証」の項目で、「Windowsはライセンス認証されています」と表示されれば、ライセンス認証されている状態です。この状態になっている場合は、以降の作業は不要です。

「Windowsはライセンス認証されていません」と表示される場合(図-2)は、[2\)の手順](#)に進んでください。

注)以下に示す手順は、Windows Server 2022における実施例です。他のOSでは、表示メッセージなどが異なる場

合があります。

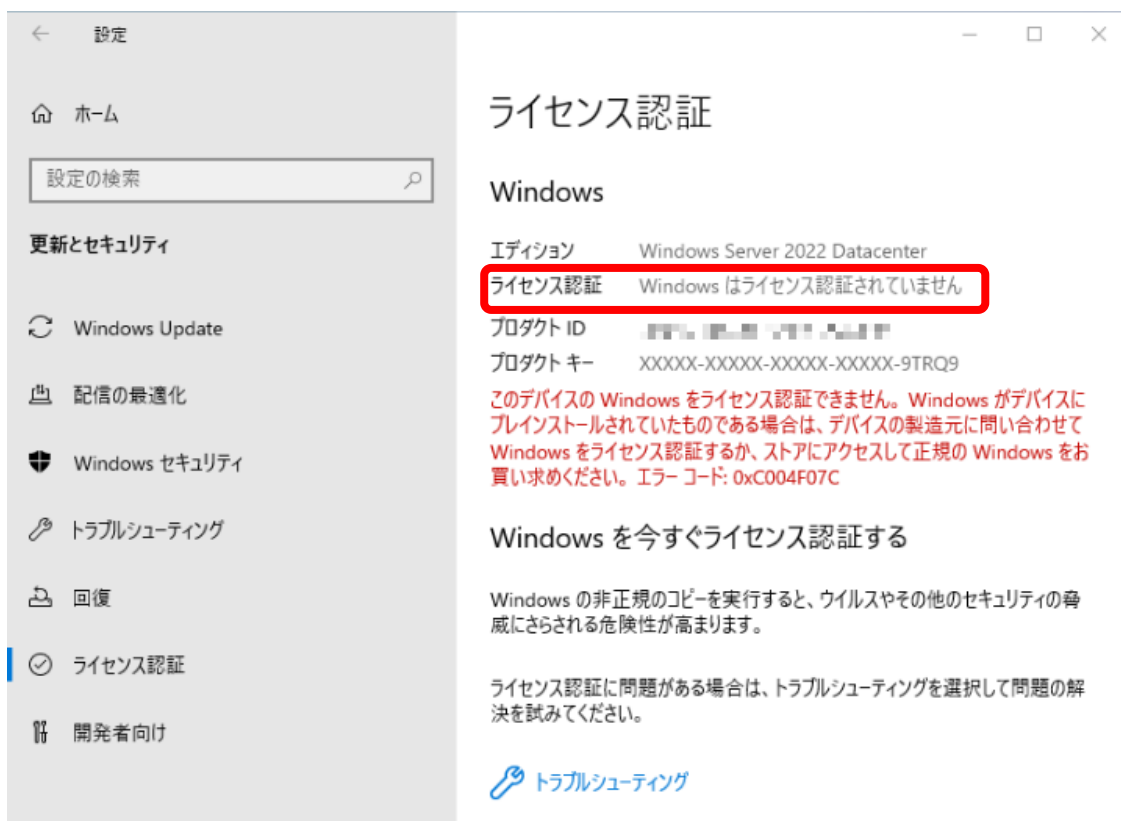


図-2. 「システム」からのライセンス認証の状態の確認例

2) ライセンス認証を行う

以下のいずれかの方法で認証を行ってください。

◆方法1 ～コマンドによる認証方法～

コマンドプロンプトで、以下のコマンドを実行し、ライセンスの再認証を行ってください。

```
cscript %WinDir%\%system32%\slmgr.vbs /ato
```

本コマンドを実行後、[1\)の手順](#)で実行したコマンドを再度実行して、ライセンス認証されたことを確認してください。

◆方法2 ～「システム」からの認証方法～

「Windowsを今すぐライセンス認証する」の「プロダクト キーの変更」をクリックし、以降は画面の指示に従って、ライセンスの再認証を行ってください。

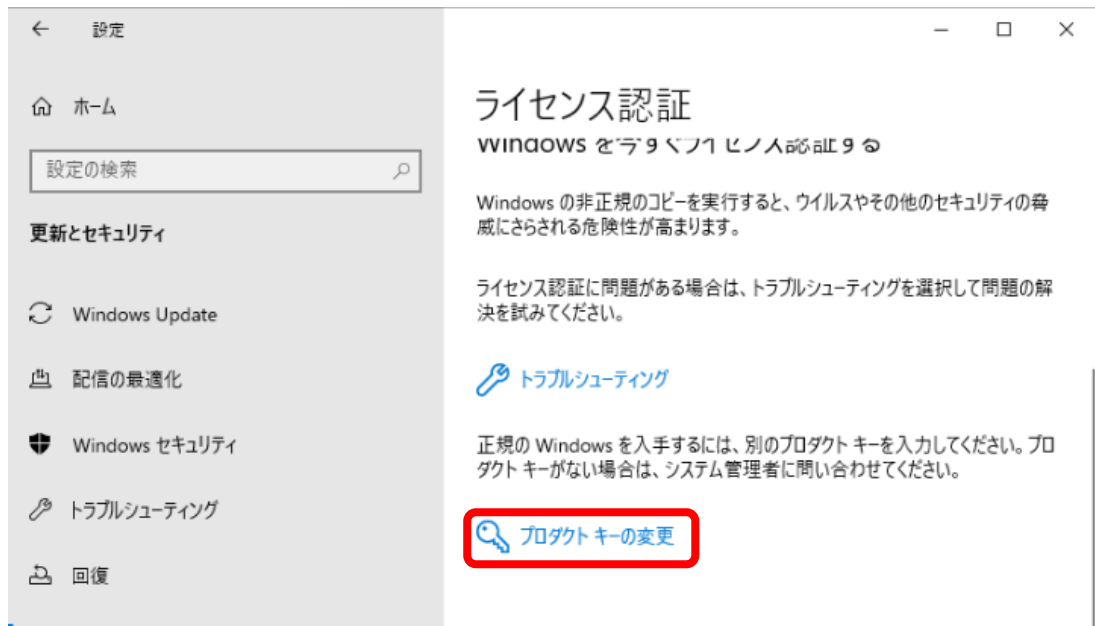


図-3. 「システム」からのライセンス認証方法例

再認証後、1)の画面で「Windowsはライセンス認証されています」と表示されていることを確認してください。

注) ネットワークに接続していない環境では、コマンドによるライセンス認証を行うことができません。この場合は、マイクロソフト ライセンス認証窓口(Tel: 0120-801-734)にて、電話によるライセンス認証を行ってください。

2. 発生環境

次のWindows Serverで発生する場合があります。

Microsoft® Windows Server® 2012, Microsoft® Windows Server® 2012 R2

Microsoft® Windows Server® 2016, Microsoft® Windows Server® 2019

Microsoft® Windows Server® 2022

【参考】 Windows Server のライセンス認証とは

ライセンス認証とは、Windows Serverの不正使用を抑止するための仕組みです。通常、Windows Serverの導入後に行いますが、部品交換・増設を伴う保守作業後に必要になる場合があります。

ライセンス認証が必要な場合、Windows Serverは通知モード[※]で動作します。

※通知モードにおけるWindows Serverの動作はOSバージョンごとに異なります(表-1)。

なお、通知モードにおける動作は変更される場合があります。

表-1.通知モードにおける動作

OSバージョン	通知モードにおける動作
Windows Server 2012 Windows Server 2012 R2	<ul style="list-style-type: none"> ログオン時にライセンス認証が求められるが、ログオンは可能 ライセンス認証を求めるメッセージが画面の右下に常に表示される (図-4) サーバーの動作に関する機能制限はない
Windows Server 2016 Windows Server 2019 Windows Server 2022	<ul style="list-style-type: none"> ライセンス認証を求めるメッセージが画面の右下に表示される場合がある (図-4) 「設定」の画面にライセンス認証を求めるメッセージが表示される場合がある サーバーの動作に関する機能制限はない

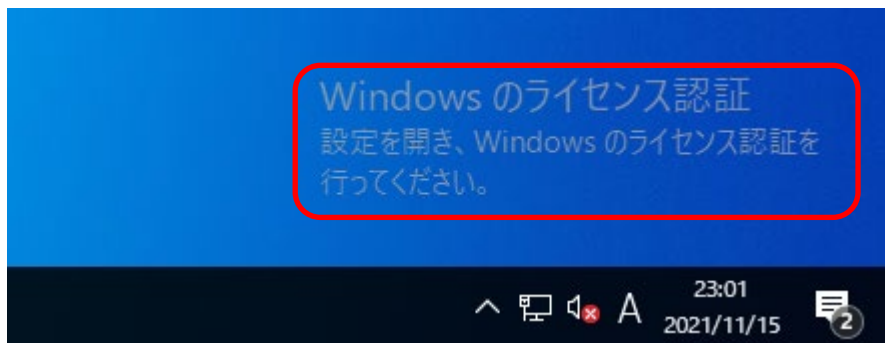


図-4 ライセンスの認証を要求するメッセージの例

ライセンス認証に関するヘルプ、トラブルシューティングの情報は、以下を参考にしてください。

- Windows のライセンス認証エラーに関するヘルプ
<https://support.microsoft.com/ja-jp/windows/windows-%E3%81%AE%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%82%BB%E3%83%B3%E3%82%B9%E8%AA%8D%E8%A8%BC%E3%82%A8%E3%83%A9%E3%83%BC%E3%81%AB%E9%96%A2%E3%81%99%E3%82%8B%E3%83%98%E3%83%AB%E3%83%97-09d8fb64-6768-4815-0c30-159fa7d89d85>
- Windows ライセンス認証のエラー コードの解決
<https://docs.microsoft.com/ja-jp/windows-server/get-started/activation-error-codes>

以上